

21:10 【主】は、そのしもべである預言者たちによって、次のように告げられた。

21:11 「ユダの王マナセは、これらの忌み嫌うべきことを行い、実に彼以前にいたアモリ人が行ったすべてのことよりもさらに悪いことを行い、その偶像でユダにまで罪を犯させた。

21:12 それゆえ、イスラエルの神、【主】はこう言われる。見よ、わたしはエルサレムとユダにわざわいをもたらす。だれでもそれを聞く者は、両耳が鳴る。

21:13 わたしは、サマリアに使った測り縄と、アハブの家に使った重りをエルサレムの上に伸ばし、人が皿をぬぐい、それをぬぐって伏せるように、わたしはエルサレムをぬぐい去る。

21:14 わたしは、わたしのゆずりの民の残りの者を捨て去り、彼らを敵の手に渡す。彼らはそのすべての敵の餌食となって奪い取られる。

21:15 それは、彼らの先祖たちがエジプトを出た日から今日まで、わたしの目に悪であることを行って、わたしの怒りを引き起こしたからである。」

21:16 マナセは、ユダに罪を犯させて、【主】の目に悪であることを行わせた罪だけでなく、咎のない者の血まで多量に流したが、それはエルサレムの隅々に満ちるほどであった。

21:17 マナセについてのその他の事柄、彼が行ったすべてのこと、彼が犯した罪、それは『ユダの王の歴代誌』に確かに記されている。

21:18 マナセは先祖とともに眠りにつき、そ

の家の園、ウザの園に葬られた。彼の子アモンが代わって王となった。

21:19 アモンは二十二歳で王となり、エルサレムで二年間、王であった。彼の母の名はメシュレメテといい、ヨテバ出身のハルツの娘であった。

21:20 彼はその父マナセが行ったように、

【主】の目に悪であることを行った。

21:21 彼は父の歩んだすべての道に歩み、父が仕えた偶像に仕え、それらを拝み、

21:22 彼の父祖の神、【主】を捨てて、

【主】の道に歩もうとはしなかった。

21:23 アモンの家来たちは彼に謀反を起こし、その宮殿の中で王を殺した。

21:24 しかし、民衆はアモン王に謀反を起こした者をみな打ち殺した。民衆はアモンの子ヨシヤを代わりに王とした。

21:25 アモンが行ったその他の事柄、それは『ユダの王の歴代誌』に確かに記されている。

21:26 人々は彼をウザの園にある彼の墓に葬った。彼の子ヨシヤが代わって王となった。

主はマナセに対して、「わざわいをもたらす」と、さばきの宣言をなさいました。主は悪を見過ごしになさる方ではありません。悪いことをしたと気づいたら、早く悔いて改めましょう。弱さを認めて、主にあわれみを求めましょう。

歴代誌を見ると、マナセは後に苦難の中で悔い改めてことが記されています。もしも苦しみに会う前に気づくなら幸いです。また苦しみに会うとき、自分を省みて、主のみこころを求めることも大切です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

